くしろ家畜衛生(号外)

令和５年７月
釧路家畜保健衛生所

牛のサルモネラ症が今年度早くも5件発生

今年度は牛のサルモネラ症が7月現在すでに5件発生しており、同症が多発した昨年度と同様のペースとなっています。

サルモネラ症は、例年夏から秋に発生が多く見られ、昨年も夏に急増しました。これから気温・湿度が上昇して菌が増えやすい季節を迎えます。

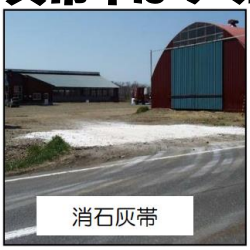
今年度サルモネラ新規対策農場

発生年月	市町村	血清型
R5.4	標茶町	S.T
R5.4	釧路市	S.T
R5.5	標茶町	S.T
R5.6	標茶町	S.T
R5.7	浜中町	S.T

S.T :サルモネラ・ティフィムリウム

サルモネラ症の予防対策を徹底しましょう！

- ☑農場出入口の消石灰散布や牛舎入口の踏み込み消毒槽設置
- ☑ほ乳器具や飼槽、ウォーターカップ等の定期的な消毒
- ☑野生動物や愛玩動物の侵入防止と飼料への接触防止
- ☑異常牛はすぐに獣医師へ診察依頼


消石灰帯

長靴の消毒

野生動物対策

ほ乳器具の消毒

サルモネラ
ワクチンの接種で
対策強化

生乳への抗菌性物質残留事例が続発中

発生日	主な残留事例理由
R5.5.9	・治療牛の誤搾乳 ・確認検査判定前に出荷
R5.5.25	・治療牛の誤搾乳 ・出荷前の確認検査忘れ
R5.6.15	・出荷前の確認検査忘れ

釧路管内では、5月～6月の2ヵ月間で生乳への抗菌性物質残留事例が3件発生しました。

例年、夏期は牧草作業等の農繁期とも重なり、注意力が散漫となってうっかりミスによる生乳の抗生物質残留事例が発生しやすくなっていますので注意が必要です。

搾乳作業者全員で確認の徹底をしましょう！！

- **複数のマーキング**で識別
- **前搾り**の徹底
- 搾乳作業者間で**情報を共有**
- 可能な限り治療牛の**隔離**
- **全ての分房**の生乳を廃棄
- 出荷前の**確認検査**の実施

北海道釧路家畜保健衛生所
〒084－0917　釧路市大楽毛127番地の1
電話：0154－57－8775　　FAX：0154－57－6125